

すぎな愛育園きらきら 令和2年度

児童発達支援ガイドラインアンケート実施結果を公表します

すぎな愛育園きらきらでは、より良いサービスを提供するために、「児童発達支援ガイドライン」をもとに、保護者様のご意見をアンケートで伺いました。ニーズと課題を明確にしていくことで、今後のサービス提供内容の充実と、支援の質の向上を目指してまいります。

《 保護者様からのご意見 》

項目	いただいたご意見	ご意見をふまえた対応
環境・体制整備	園児の人数に対して、園庭が狭い。	園庭遊具や遊び内容の充実を図っていきます。
適切な支援の提供	よく見てくれ、支援計画が素晴らしい。 個別支援の回数がもう少し多いとさらに良い。	支援の更なる充実を目指します。 個別支援について、自粛期間により年3回の実施でしたが、R3年度は年4回実施します。
保護者様への説明等	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により、家族支援プログラムや保護者会等がなかったことが残念だった。	感染症拡大防止対策を講じながら実施できる内容を検討し、実施してまいります。
非常時の対応	避難訓練と救出がどのように行われているのか具体的内容が不明。	マニュアルに沿って、震災が起きた際の園内での訓練をお子さんと一緒に実施したり、バス運行時の訓練を職員のみで実施しております。
満足度	先生に会うことを楽しみにしている。 (コロナ禍であるが)特に年長児の保護者は、就学に関して情報交換ができる機会があるとありがたい。	R3年度は、感染拡大防止対策を講じながら、クラス懇談会やOB保護者と懇談できる子育てサロンを開催します。

《 当園自己評価 》

項目	改善策および取り組み状況
環境・体制整備	子どもたちの安心・安全を守るため、丁寧な環境整備や修繕を行ってまいります。 職員の安定した採用と定着を目指します。
業務改善	各種アンケートなどでいただいた保護者様のご意見や、年度末に行う各職員の業務に対する反省・提案を基に、支援内容の改善を実施してまいります。 リモートでの実施も含め、園内外の職員研修を引き続き充実させていきます。
適切な支援の提供	年度初めのアセスメント、3か月ごとのモニタリングを元に個別支援の充実を図っています。 子どもたちが楽しく取り組めるような遊びの内容の充実を引き続き行ってまいります。
関係機関や保護者様との連携	お子さんへのよりよい関わりのために、必要に応じ他機関と打合せを行っています。 保護者様とはおたより帳のほか電話や交換ノートを活用し、情報共有しています。
保護者様への説明責任等	今年度はコロナで保護者の集まりを実施できず、方針や対応、予定について随時書面でお知らせしました。 次年度は、年に4回の面談のほか保護者懇談会などで情報交換をしていきます。 他機関と連携を図る際には、必ず保護者様の理解を得ています。
非常時等の対応	健康管理に配慮のいるお子さんには、看護処置マニュアルを作成しています。 お子さんと共に避難訓練を実施しています。 災害対策マニュアルの整備と、より具体的な訓練の実施を進めてまいります。